

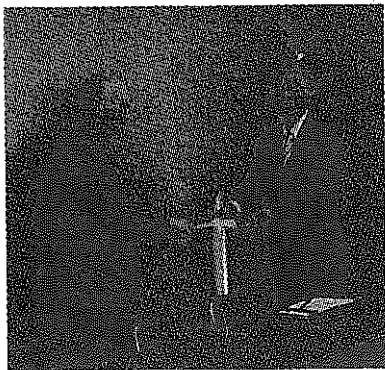
【横浜】神奈川県漁業 培協の今井利為専務は、関係退職者協議会は16 マダイ、ヒラメは種苗放 日、解散にあたり、横浜 流効果を確認されている 市の子F神奈川漁連会議 がアワビなどは磯焼けの 室で、同県下の沿岸漁業 ため『種』はあっても 付を大事に使わせていた 漁連、地区漁協などに勤 だく」と感謝のあいさつ 務していた退職職員が年 金関係の情報交換をする 同協議会は県漁連や信 ために設立。150人近

漁業退職者協が寄付

神奈川県栽培漁業協に

育成のための資源増大に 『畑』がなくなってしまう 役立ててほしいと、県裁 っている」と説明。種苗 培漁業協会に解散清算金 放流・幹（あつ）旋事業 を寄付した。 に努めるとともに「藻場

寄付を受け取った県裁 回復のためにも、この寄



くいた会員は 現在30人にま で減少したた め、解散する ことになっ た。

協議会代表か ら寄付を受け る今井専務